

# 令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 庁舎建設基金積立金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-001											
		予算所管課	政策局企画・調整室													
		連絡先	(078)918-5283													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	総務費	連絡先													
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度										
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	明石市庁舎建設基金条例												
	事業	庁舎建設基金積立金														
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画				委託		指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 市役所の新庁舎建設に備えて、建設費用を積み立てる。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	基金残高	庁舎建設時に必要となる一般財源を確保するため、これまで積み立てた庁舎建設基金を適切に運用し、管理する。			庁舎建替年度	億円	16									
事業内容	これまで積み立てた庁舎建設基金の運用管理を実施する。															
	平成18年度	1億円を積立														
	平成19年度	運用管理のみ実施														
	平成20年度	1億円を積立														
	平成21年度～平成23年度	運用管理のみ実施														
平成24年度～平成25年度	各年度3億円を積立															
平成26年度～平成27年度	各年度4億円を積立（積立金 計16億円）															
平成28年度～	運用管理のみ実施															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規		ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
03決算	14	990	1,004	0	0	14	990	再任用	0.00	その他	0.00					
04当初予算	500	1,620	2,120	0	0	500	1,620	任期付	0.00	合計	0.20					
05当初予算	100	1,620	1,720	0	0	100	1,620									
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	積立金	庁舎建設基金積立金運用益	500		積立金	庁舎建設基金積立金運用益	100									
	合計(A)				500	合計(B)			100							
予算増減 (B)-(A)		-400	主な理由	運用益見込みの見直しによる。												

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	市政の企画、調査事務	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-002				
		予算所管課	政策局企画・調整室						
		連絡先	(078)918-5010						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2					
	事業	企画・調査事務事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-2 自立した地方行政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画			委託		指定管理				

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 社会経済情勢や市民ニーズの変化など、市政を取り巻く状況を的確に把握した上で、新規施策の企画や総合調整を行うことで、広範にわたる行政課題を解決する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**事業内容**

(1) 新規・重要施策の企画調整  
 市政の計画的かつ効果的な推進を図るため、市長等と協議の上、各局の主な課題に対する取組方針や新規・重点施策の方向性を早期に決定し、予算に的確に反映する。

(2) 総合教育会議の開催  
 市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を開催する。(令和3年度:2回開催、令和4年度:2回開催)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
03決算	4,525	50,760	55,285	0	0	0	55,285	3.80	7.80	0.00
04当初予算	5,704	32,940	38,644	0	0	1	38,643	0.00	0.00	0.00
05当初予算	4,764	32,940	37,704	0	0	0	37,704	0.80	0.00	4.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	学識者指導等	785	報償費	学識者指導等	923
旅費	先進地視察、関係機関との協議、近接地旅費等	1,290	需用費	消耗品等	370
使用料及び賃借料	コピー使用料等	700	使用料及び賃借料	コピー使用料等	600
役務費	官庁速報(i JAMP)情報提供料	1,584	役務費	官庁速報(i JAMP)情報提供料	1,591
委託料	重要施策等に係る調査委託	1,000	委託料	重要施策等に係る調査委託	1,000
その他	消耗品等、研修参加負担金等	345	その他	旅費、研修参加負担金等	280
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
5,704			4,764		

予算増減 (B)-(A)	-940	主な理由	旅費の減
-----------------	------	------	------

# 令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 広域行政事務事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-003												
		予算所管課	政策局企画・調整室														
		連絡先	(078)918-5010														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	総務費		連絡先													
	項	総務管理費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	企画費		根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2、神戸市隣接市・町長懇話会規約等												
	事業	広域行政事務事業															
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他										
	4-6 都市間交流・国際交流の推進			委託		指定管理											
個別計画																	
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	広域的な行政課題に対処するために、周辺自治体との情報交換・連携を図り、取組を進める。とりわけ、それぞれの自治体をもつ地域特性を活かした交流を通じて、お互いの地域の魅力を再発見し、まちの活性化につなげる。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
事業内容	(1) 神戸隣接市・町長懇話会 神戸市と神戸市に隣接する8市町の首長が広域的な行政課題について情報及び意見の交換を行う。（懇話会年1回、幹事会年3回程度）																
	(2) 東播磨流域文化協議会 東播磨地域における地域活性化事業等に関する市民団体への助成や情報交換、意見交換等を行う。（総会1回、担当課長会2回）																
	(3) 播磨広域連携協議会 「はりま酒文化ツーリズム」等の事業により全国に播磨地域の情報発信を行う。（総会1回、広域連携協議会2回）																
	(4) 養父市 交流協定に基づき、市民主体の相互交流の促進に向けた取組を行う。																
	(5) 明石市・神戸市企画担当連絡会議 神戸市との共通課題の解決に向けて、情報の共有と今後の取組方針の総合調整を行う。（連絡会議年1回程度）																
SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
																	○
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.20	アルバイト	0.00						
03決算	738	7,290	8,028	0	0	0	8,028	再任用	0.00	その他	0.00						
04当初予算	1,741	9,720	11,461	0	0	0	11,461	任期付	0.00	合計	1.20						
05当初予算	858	9,720	10,578	0	0	0	10,578										
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10										
	需用費	消耗品費等	10		需用費	消耗品費等	10										
	負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	1,721		負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	838										
	合計(A)		1,741		合計(B)		858										
予算増減 (B)-(A)		-883	主な理由	播磨広域連携協議会の防災訓練に係る負担金(開催地負担)の減。													

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	ユニバーサルデザインのまちづくり事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-004			
		<b>予算所管課</b>	政策局企画・調整室					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5283					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 30 年度		
	<b>目</b>	企画費	<b>根拠法令・要綱等</b>	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律				
	<b>事業</b>	ユニバーサルデザインのまちづくり事業						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>															
	インクルーシブ社会の実現に向けて、年齢や障害の有無にかかわらず、多様な市民の視点に立って、誰もが安全で快適に移動することができる、ユニバーサルデザインのまちづくりの取組を推進する。															
	<b>成果指標</b>															
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>											
	協議会の開催回数	ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた協議・連絡調整を図るための「ユニバーサルデザインのまちづくり協議会」の開催回数	令和5年度	回	2											
<b>事業内容</b>	【令和2年度及び令和3年度】 協議会での検討や現地調査を踏まえながら、特にバリアフリー化が必要な地区で核となるハード事業の具体的な調整が可能な地区について、具体的な事業内容等を定める基本構想「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（基本構想編）」を策定する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響による社会経済情勢や今後の社会全体のあり方を踏まえた丁寧かつ十分な検討が必要なため、令和4年度に延期した。															
	【令和4年度】 ・協議会を開催し、ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた取組についての協議・連絡調整を行った(令和4年度は協議会を2回開催)。 ・令和4年4月1日に施行したあかしインクルーシブ条例等を踏まえ、「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（マスタープラン編）」を見直し改定した。 ・実行計画（マスタープラン編）を踏まえ、JR西明石駅周辺地区について、事業内容やスケジュールを定めた「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（基本構想編）」を策定した。															
	【令和5年度】 ・協議会を開催し、ユニバーサルデザインのまちづくりに向けた取組についての協議・連絡調整を行う(令和5年度は協議会を2回開催予定)。 ・JR魚住駅周辺地区について、協議会での検討や現地調査を踏まえながら、「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画（基本構想編）」を策定する。															
	SDGs(17の目標)															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○	○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他			
03決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	1.50	アルバイト	0.00
04当初予算	8,002	16,020	24,022	3,785	0	0	20,237	再任用	1.00	その他	0.00		
05当初予算	4,069	16,020	20,089	1,857	0	0	18,232	任期付	0.10	合計	2.60		

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
令和4年度当初予算事業費明細	報酬	ユニバーサルデザインのまちづくり協議会委員報酬	620	令和5年度当初予算事業費明細	報酬	ユニバーサルデザインのまちづくり協議会委員報酬	414
	報償費	ワークショップ(まちあるき等)参加者への謝礼等	450		報償費	ワークショップ(まちあるき等)参加者への謝礼等	300
	旅費	協議会委員の旅費等	200		旅費	協議会委員の旅費等	200
	委託料	計画策定支援業務委託料	6,500		委託料	計画策定支援業務委託料	3,000
	使用料及び賃借料	会場使用料	22		使用料及び賃借料	会場使用料	15
	その他	筆耕翻訳料等	210		その他	筆耕翻訳料等	140
	<b>合計(A)</b>					<b>合計(B)</b>	
8,002			4,069				

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-3,933	<b>主な理由</b>	マスタープラン編の改定が終了したことで、委託料が減少したため。
--------------------	--------	-------------	---------------------------------

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	SDGs推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-005	
		予算所管課	政策局企画・調整室			
		連絡先	(078)918-5010			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	総務費	連絡先			
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2、明石市自治基本条例第26条、明石市市民参画条例第6条の2		
	事業	SDGs推進事業		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	2030年のあるべき姿を「SDGs未来安心都市・明石～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～」として定め、暮らしの質を重視したまちづくりを加速させ、市民満足度を更に高め、将来にわたり、誰もが安心して住みたい、住み続けたいと思うまちの実現を目指す。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	明石のまちの住みやすさ	住みやすいと思う人の割合	2030	%	100
総人口	国勢調査推計人口(各年10月1日時点)	2030	万人	30	
<b>事業内容</b>	(1) パートナースHIPによる取組の推進(市民、学校、事業者など) ①あかしSDGsパートナーズ制度の拡充(2021年4月開始 138団体登録、研修会や交流会の実施、情報発信など) ②SDGsアドバイザー派遣制度の創設(対象:SDGsパートナーズ登録団体) ③SDGsの周知・啓発(子ども向け啓発講座の実施、市民向け出前講座の実施、リーフレットの更新・配布など) ④コープこうべとの包括連携協定に基づく取組(高齢者の買い物支援、認知症の見守り支援、障害者の就労支援など)				
	(2) あかしSDGs推進計画(明石市第6次長期総合計画)及びあかしSDGs前期戦略計画の推進 ①あかしSDGs推進審議会を活用した効果検証 ・推進計画及び前期戦略計画に基づく施策展開の確認 ・地方創生関係交付金の効果検証 ②実行計画の策定 ③明石市SDGs未来都市計画の進捗管理				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和4年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
03決算	2,166	34,290	36,456	184	0	0	36,272	3.20	0.00	0.00
04当初予算	20,281	26,460	46,741	0	0	0	46,741	0.00	0.00	0.00
05当初予算	4,601	26,460	31,061	0	0	0	31,061	0.20	0.00	3.40

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	SDGs推進審議会委員報酬	591		報酬	SDGs推進審議会委員報酬	551
報償費	SDGsセミナー等謝礼、SDGs推進助成金選考委員謝礼	490	報償費	SDGsセミナー等謝礼、アドバイザー派遣制度謝礼	3,160		
需用費	啓発用印刷物、消耗品費等	300	需用費	啓発用印刷物、消耗品費等	300		
委託料	普及啓発業務等	1,800	役務費	広告料、イベント保険等	50		
負担金補助及び交付金	SDGs推進助成金	17,000	委託料	子ども向け普及啓発業務等	500		
その他	審議会等会場使用料、広告料等	100	使用料及び賃借料	会場使用料	40		
<b>合計(A)</b>			20,281	<b>合計(B)</b>			4,601

予算増減(B)-(A)	-15,680	主な理由	SDGs推進助成金事業を市民活動サポート事業(コミュニティ・生涯学習課所管)へと統合したため。
-------------	---------	------	---

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	都市開発一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-006			
		<b>予算所管課</b>	政策局企画・調整室					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5283					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度		
	<b>目</b>	企画費	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2				
	<b>事業</b>	都市開発一般事務事業						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-1 良好な都市環境の整備		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	都市計画マスタープラン							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>						
	持続可能なまちづくりに向け、市民の安全と快適な暮らしを支えるまちづくりを進めるための総合的な企画・調整を行う。						
	<b>成果指標</b>						
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>			<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり施策の企画・調整</li> <li>・重要な開発事業、都市計画方針などの企画及び総合調整を行う。</li> </ul>						
	<b>【令和3年度】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各地域の資源、特性などを踏まえた立地適正化計画や具体的事業についての検討を行った。</li> <li>・大久保北部エリアの市有地について、スマートICの設置を含む利活用の可能性について調査検討を行った。</li> </ul>						
	<b>【令和4年度】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域の均衡ある発展に向けた事業の推進を図るため、立地適正化計画の策定に取り組んだ。</li> <li>・大久保北部エリアの市有地について、スマートICの設置も含め、利活用の可能性について調査検討を行った。</li> </ul>						
	<b>【令和5年度】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き大久保北部エリアの市有地について、スマートICの設置も含め、利活用の可能性について調査検討を行う。</li> <li>・旧キャンプ場の一部に、自然を活かした体験や環境学習のための施設整備（仮設トイレ等）を行う。</li> </ul>						

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○	○	○		○				○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	合計		
03決算	3,383	38,130	41,513	0	0	0	41,513	正規	3.15	非常勤	0.00	合計	3.15
04当初予算	26,115	27,135	53,250	4,000	0	0	49,250	再任用	0.00	その他	0.00	合計	0.00
05当初予算	10,437	27,135	37,572	0	0	0	37,572	任期付	0.60	合計	3.75		

<b>令和4年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和5年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	報償費	学識経験者謝礼	40		旅費	視察等旅費	380
	旅費	視察等旅費	450		役務費	土地鑑定手数料、大久保北部市有地し尿処理費等	1,500
	需用費	消耗品費等	310		委託料	大久保北部市有地利活用調査業務、除草業務	3,700
	委託料	大久保北部利活用調査業務、立地適正化計画策定支援業務等	25,000		使用料及び賃借料	大久保北部市有地仮設トイレ使用料、コピー使用料	1,820
	その他	コピー使用料等	216		工事請負費	大久保北部市有地水道管布設工事	2,500
	負担金補助及び交付金	研修会参加費	99		その他	消耗品費等、研修会参加費	537
	<b>合計(A)</b>				26,115	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-15,678	<b>主な理由</b>	立地適正化計画の策定を終えたこと及び大久保北部市有地利活用調査業務委託料が減少したため。
--------------------	---------	-------------	--

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	市役所新庁舎建設事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-007		
		予算所管課	政策局企画・調整室				
		連絡先	(078)918-5283				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	企画費	根拠法令 ・要綱等				
	事業	市役所新庁舎建設事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	市役所新庁舎建設基本計画			委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	1970年(昭和45年)に竣工した現市役所庁舎について、老朽化や耐震性不足への対応はもとより、市民サービスの向上や防災機能の強化、バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入を図るため、建替えに向けた取組を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	【令和3年度】 ・令和2年度の契約に基づき、設計業務及び空間整備支援業務(基本レイアウト策定等)に取り組み、新庁舎整備に向けた検討を行った。 ・県による高潮浸水想定の見直し及び隣接する明石港東外港地区を含めた一体的な活用の模索により、基本設計の完了をさらに1年延期した。				
	【令和4年度】 ・令和3年度に引き続き、基本設計(素案)の見直し作業を進め、市民参画の機会を確保した上で基本設計を完了予定。 ・空間整備支援業務として、基本レイアウトの策定や新庁舎内の案内サインの検討を実施するとともに、新庁舎での書庫面積の削減に向けて紙文書の削減に全庁的に取り組んだ。 ・明石港東外港地区再開発について、市と県が引き続き連携を図りながら、現庁舎跡地を含めた一体的な活用を検討することを改めて確認した。				
	【令和5年度】 ・隣接する明石港東外港地区再開発を所管する県との連携を図りながら、引き続き設計業務及び空間整備支援業務に取り組み、市町村役場機能緊急保全事業が適用できるよう、実施設計を完了する。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○	○	○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	11,145	24,300	35,445	0	9,900	0	25,545	正規	4.25	アルバイト	0.00
04当初予算	1,968	40,695	42,663	0	0	0	42,663	再任用	1.00	その他	0.00
05当初予算	1,203	40,695	41,898	0	0	0	41,898	任期付	0.10	合計	5.35

<b>令和4年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和5年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額		
	旅費	視察等旅費	250		旅費	視察等旅費	200		
	需用費	消耗品費	50		役務費	鑑定手数料等	961		
	役務費	鑑定手数料	1,518		使用料及び賃借料	会場使用料	42		
	委託料	基本設計概要版(音声版・点字版)作成業務委託等	60						
	使用料及び賃借料	コピー使用料	90						
	<b>合計(A)</b>				1,968	<b>合計(B)</b>			1,203

予算増減 (B)-(A)	-765	主な理由	鑑定手数料等の減少による。
-----------------	------	------	---------------

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	JT跡地等活用事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-008				
		予算所管課	政策局企画・調整室						
		連絡先	(078)918-5283						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度			
	目	企画費	根拠法令・要綱等	公有地の拡大の推進に関する法律					
	事業	JT跡地等活用事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	都市計画マスタープラン			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	JR大久保駅周辺市有地の利活用に取り組む。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	【令和3年度】
	・JT跡地北側の民有地の取得に合わせて、歩行者用通路の整備を行った。 ・公共公益施設用地の管理を行うとともに、用地の有効活用に向けた検討を行った。
	【令和4年度】
・公共公益施設用地の管理を行うとともに、大久保駅周辺市有地の有効活用に向けた調査検討を行った。	
【令和5年度】	
・引き続き公共公益施設用地の管理を行うとともに、大久保駅周辺市有地の有効活用に向けた調査検討を行う。 ・大久保駅南ロータリーを活用した複合施設整備に向け、整備計画を策定する。	

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○	○	○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	487	18,900	19,387	0	0	15,919	3,468	正規	1.45	アルバイト	0.00
04当初予算	21,640	12,015	33,655	20,000	0	11,980	1,675	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	3,640	12,015	15,655	0	0	14,817	838	任期付	0.10	合計	1.55

<b>令和4年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和5年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報償費	学識経験者謝礼	40		報償費	学識経験者謝礼	40
	旅費	視察等旅費	100		旅費	視察等旅費	100
	需用費	JT跡地万能塀修繕料	500		需用費	JT跡地万能塀修繕料	500
	委託料	駅周辺市有地利活用調査、JT跡地除草業務委託	21,000		委託料	駅周辺市有地利活用調査、JT跡地除草業務委託	3,000
	<b>合計(A)</b>				21,640	<b>合計(B)</b>	

予算増減 (B)-(A)	-18,000	主な理由	駅周辺市有地利活用調査に関する委託料の減少のため。
-----------------	---------	------	---------------------------

# 令和5年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	大蔵海岸民活施設用地管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-010	
		予算所管課	政策局企画・調整室			
		連絡先	(078)918-5010			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	大蔵海岸通地区地区計画		
	事業	大蔵海岸民活施設用地管理事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 条件付売却を実施した大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）について、民間企業の誘致により、市民が憩うにぎわいの空間を創出するとともに、安定した賃貸収入を確保して同用地の管理を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
基金残高	賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を、大蔵海岸民活施設用地管理基金に積み立てる。事業者の継続的な出店により、にぎわいの創出と安定した積立てを行う。	2052(R34)年度	千円	660,000

**事業内容**

◆大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）は、企業会計が造成し、賃貸で運営していたが、平成29年10月31日付で売却と同時にリースする条件付売却を実施した（売却価格：80億8,000万円）。リース契約は本事業で一般会計が引き継いでおり、企業会計は平成29年度末で廃止した。

◆リース料（固定資産税・都市計画税相当分を除く）は、事業者からの賃貸収入で賄う。

◆事業の安定化等に向けて、賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を基金に積み立てる。

<リース内容>

- ・契約相手方：三菱HCキャピタルプロパティ株式会社      ・期間：2017(H29).10.31～2052(R34).10.30（35年間）
- ・年間リース料（総額：84億3,000万円）※リース料に固定資産税及び都市計画税相当分を上乗せて支払う。  
 ～2022(R4).9      224,400,000円  
 2022(R4).10～      256,800,000円      ※2022年度は240,600,000円  
 2037(R19).10～      230,400,000円
- ・最終リース料      2052(R34).10.31      3,563,800,000円  
 ※最終リース料を支払い、民活施設用地を取得する。取得と同時に民間事業者に売却することで、財源を確保する。

<転賃状況>

区画	面積	賃貸期間	賃料（年額）	事業者
A1	9,361.67㎡	(2002(H14).5.25～2042(R24).9.30※契約更新：2022.5.25)	58,416,816円	アクトス(スポーツ施設)
A2	7,064.27㎡	(2002(H14).9.25～2042(R24).9.30※契約更新：2022.9.25)	44,081,040円	イズミ産業(温浴施設)
A3	10,537.42㎡	(2010(H22).6.1～2042(R24).9.30※契約更新：2022.9.25)	65,753,496円	エービーシー開発(住宅展示場)
B	15,892.53㎡	(2018(H30).1.14～2038(R20).3.31)	95,355,180円	アルペン(スポーツ用品販売)
計	42,855.89㎡		263,606,532円	

◆大蔵海岸西駐車場の一部については、当該用地の利活用に向けて、社会経済情勢の動向を十分に注視のうえ、事業者ニーズ等の調査を行い、企業誘致の再公募を実施する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
03決算	255,842	5,940	261,782	0	0	224,786	36,996	正規	0.80	アルバイト	0.00
04当初予算	284,453	6,480	290,933	0	0	252,953	37,980	再任用	0.00	その他	0.00
05当初予算	298,365	6,480	304,845	0	0	266,864	37,981	任期付	0.00	合計	0.80

令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	学識者等謝礼	100		報償費	学識者等謝礼	100
役務費	公正証書作成手数料	143	役務費	公正証書作成手数料	143		
使用料及び賃借料	大蔵海岸民活施設用地借地料(固定資産税等相当額含む)	272,100	委託料	大蔵海岸民活施設調査委託	3,000		
積立金	大蔵海岸民活施設用地管理基金積立金	12,110	使用料及び賃借料	大蔵海岸民活施設用地借地料(固定資産税等相当額含む)	288,300		
			積立金	大蔵海岸民活施設用地管理基金積立金	6,822		
	<b>合計(A)</b>		284,453	<b>合計(B)</b>		298,365	

予算増減(B)-(A)	13,912	主な理由	大蔵海岸民活施設用地借地料の増 大蔵海岸民活施設調査に係る委託料の増
-------------	--------	------	---------------------------------------

# 令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 西明石活性化プロジェクト事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0107400000-009											
		予算所管課	政策局企画・調整室													
		連絡先	(078)918-5283													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	土木費	連絡先													
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度										
	目	都市計画総務費	根拠法令 ・要綱等													
	事業	西明石活性化プロジェクト事業														
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画			委託	○	指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	西明石活性化プロジェクト協議会でとりまとめられた「まちづくりの姿」における西明石地域のまちづくりの課題の解決を図るため、西明石地域の活性化につながる取り組みを推進する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業内容	【令和3年度】															
	・地域共通の最優先課題である駅及び駅周辺の安全性・利便性の向上や地域の活性化を図るため、JR西日本と検討を行った。 ・駅前広場及び周辺道路の整備、用途地域などの都市計画変更に向けた計画検討を行うとともに、関係権利者との調整や関係機関との協議を行った。															
	【令和4年度】															
	・令和4年4月17日、「西明石駅及び駅周辺のまちづくり」に関する地域説明会を実施した。 ・駅前広場及び周辺道路、用途地域などの都市計画変更手続きを進めた。 ・サンライフ明石の建替えに伴い整備する地域交流拠点に必要な機能、施設計画、運営方法について検討を行った。															
	【令和5年度】															
・駅前広場を含むアクセス道路について、事業認可を取得し、用地測量に着手する。 ・駅前広場及び駐輪場について、JR西日本と協議し、用地取得を進める。 ・地域交流拠点の建設に向け、整備計画を策定し、設計に着手する。																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○	○	○						○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他	任期付	合計		
03決算		43	24,570	24,613	0	0	0	24,613					0.10	3.55		
04当初予算		22,140	28,215	50,355	0	20,000	0	30,355								
05当初予算		1,122,904	28,215	1,151,119	360,150	684,100	0	106,869								
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	旅費	視察等旅費		200		旅費	視察等旅費		100							
	役務費	土地鑑定手数料		1,940		役務費	土地鑑定手数料		2,394							
	委託料	地域交流拠点の機能検討及び旧国鉄清算事業団用地の活用検討業務		20,000		委託料	地域交流拠点の設計、アクセス道路の用地測量、詳細設計、物件調査		110,300							
						使用料及び賃借料	会場使用料(地域説明会)		110							
						公有財産購入費	駅前広場、駐輪場用地		1,010,000							
	合計(A)					22,140	合計(B)				1,122,904					
予算増減 (B)-(A)		1,100,764		主な理由	令和5年度から国の交付金事業として事業を本格的に実施するため											

# 令和5年度 予算事業説明シート

事務事業名 西明石活性化プロジェクト用地先行取得事業		新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号												
		予算所管課	政策局企画・調整室													
		連絡先	(078)918-5283													
関連予算科目	会計	公共用地取得事業		事業所管課												
	款	公共用地取得費		連絡先												
	項	行政財産取得費		自治/法定	自治事務	開始年度	令和5年度									
	目	公共用地先行取得費		根拠法令・要綱等												
	事業	西明石活性化プロジェクト用地先行取得事業														
施策分野				実施方法		直営	○	補助・助成			その他					
個別計画				委託			指定管理									
事業の目的・目標	【目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）】															
	西明石活性化プロジェクト協議会でとりまとめられた「まちづくりの姿」における西明石地域のまちづくりの課題の解決を図るため、西明石地域の活性化につながる取り組みを推進する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
【令和5年度】																
・アクセス道路の事業計画地の用地取得及び支障となる物件について物件補償を進める。																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○	○	○						○
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和4年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	アルバイト	0.00					
03決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00					
04当初予算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00					
05当初予算	1,630,000		1,630,000	0	1,630,000	0	0									
令和4年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和5年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
						公有財産購入費	用地取得費(アクセス道路)	700,000								
						補償補填及び賠償金	移転補償費(アクセス道路)	930,000								
合計(A)			0	合計(B)			1,630,000									
予算増減 (B)-(A)	1,630,000	主な理由														